

催し物のご案内

企画展

『アンデスを越えて
—南米パタゴニアの
火山地質調査から—』
12月14日(土)～2014年2月23日(日)

南米大陸のアンデス山脈は、太平洋をぐるりと取り囲む環太平洋火山帯のひとつです。日本列島と同じように、太平洋の海のプレートが南米大陸の下に沈み込むことによってたくさんの火山ができています。火山はアンデス山脈を越えて、パタゴニアの大平原にもあります。この企画展では、南米大陸南部のアンデス山脈からパタゴニア大平原にみられる火山の姿と、その周辺の自然を紹介します。観覧料/無料(常設展は有料)

サロン・ド・小田原

○第109回『アンデスを越えて』
日時/2月1日(土) 17:30～18:30
講師:平田大二(学芸部長)

折り紙ひろば

毎月第1日曜日 13:00～15:00
学習指導員と一緒に、折り紙でさまざまな恐竜を折ります。

ミュージック・フェスタ 2014

2014年3月15日(土)・16日(日)

ミュージック・フェスタは博物館の開館記念日を祝うお祭りです。今年もワークショップなど参加型の催しが盛りだくさんです。子どもも大人も楽しめるイベントです。どうぞ皆さままでお越しください。

平成25年度子ども自然科学作品展

2014年3月22日(土)～4月6日(日)

小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡の小・中学生の皆さんによる、日頃からの研究の成果を展示します。
作品展:無料(常設展は有料)

博物館ちよこつと体験コーナー
(愛称:ちよこな)

小さなお子様から大人まで楽しめる体験型のミニプログラムです。プログラム内容は日替わり制です。
開催日/毎週土曜日・日曜日(毎月第1・3週を除く)・祝日
開催時間/10:00～12:00、13:30～15:30
申込み方法/当日受付

●講義と展示解説「地球46億年ものごとく」[博物館]

⑧大気形成 酸素と二酸化炭素のはなし
⑨カンブリア大爆発と大量絶滅のはなし
日時/⑧1月26日(日) ⑨2月23日(日)
各13:30～15:30
対象/中学生～大人 各回30人
申込締切/⑧1月7日(火) ⑨2月4日(火)

●室内実習「デジカメで地球生命展示を楽しもう」[博物館]

日時/2月22日(土) 10:30～14:30
対象/小学4年生～中学生とその保護者 15人
申込締切/2月4日(火)

●野外観察「早春の地形地質観察会」

[横須賀市・三浦市周辺]
日時/3月2日(日) 10:00～15:00
対象/小学4年生～大人 40人
申込締切/2月11日(火)

●「博物館ボランティア入門講座」[博物館]

日時/2月9日(日)10:00～15:00、23日(日)13:30～15:30(全体講座)及び期間中の1～3日(分野別講座)
対象/植物、菌類、魚類、昆虫、昆虫DB作成、哺乳類、無脊椎動物(貝・カニ類)、古生物、古生物文献、展示解説、ミュージアムライブラリの11分野 各分野3～10名
申込締切/1月21日(火)

ライブラリー通信

ある日のレファレンス記録

にいやまなおこ
新山直子(司書)

当ライブラリーは博物館の中にある図書室という特性上、恐竜や化石についての疑問や植物、岩石、昆虫の同定(分類上の所属や種名を特定すること)など、

日々様々なレファレンス(質問)が寄せられています。

その回答方法は質問内容や状況に応じていくつかあります。

- ① 司書が参考資料を紹介し、提供する。
- ② 担当分野の学芸員が直接話を聞き、回答する。
- ③ 学校の課題などでは学習指導員が内容のまとめ方の相談にのる。

ここでは最近あった博物館ならではの興味深いレファレンスを紹介しましょう。

当博物館の SEISA ミュージアムシアターで上映中のハイビジョン映像「躍動する大地花あふるる火の山 箱根」の中で、ハコネサンショウウオという日本のサンショウウオでは唯一、肺がなく体の表面と口の中の粘膜で(ガス交換を行うことで)呼吸をする変わった生き物を紹介しています。シアター映像を見てその生態に興味を持った方からの質問で「ハコネサンショウウオについて知りたい。詳しく載っている本はありますか?」というものでした。今回は質問者の希望により回答方法①。一般的な両生類図鑑と併せて、名前に「ハコネ」と冠されているので箱根と関係があるのでは? という推測のもと、『神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006』が参考になります。

ライブラリーには国内博物館資料も多く所蔵しています。その中から過去に開催されたサンショウウオに関する企画展示の図録『とちぎのカエルとサンショウウオ 企画展図録』(栃木県立博物館)を開いたところ、体の特徴など図鑑では知り得ない内容が載っており、役に立ちました。

このように博物館の展示やシアターを楽しんだ後にライブラリーにお越しいただくとより自然科学の世界を楽しめるのではないのでしょうか。

催し物への参加について

講座名、開催日、代表者の住所・電話番号、申込者全員の氏名・年齢を明記の上、往復はがきにて郵送、または博物館ホームページからお申込ください。応募者多数の場合は抽選となります。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行います。ご希望の方は、お申込時に、その旨をご記入ください。参加費は無料ですが、講座により傷害保険(1人・1日50円)への加入をお願いすることがあります。複数日にわたる講座は、全日程への参加が条件です。野外観察は雨天中止です。

問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館
企画情報部 企画普及課
所在地 〒250-0031 小田原市入生田 499
電話 0465-21-1515
ホームページ <http://nh.kanagawa-museum.jp/>

編集担当より

今年も残すところあとわずかとなりました。台風25号は伊豆大島に、30号はフィリピンに大きな災害をもたらしました。他にも各地で竜巻が起きたり、四万十市で41℃を記録し、日本の最高気温記録が更新されたりしました。気象に注目が集まった1年でした。2014年は穏やかな年でありませうように。